

2014年7月1日、安倍首相が集団的自衛権を閣議決定した同じ日に、辺野古の新基地建設が着工された。巡視船やゴムボート、特殊警備艇、警戒船など、最大80隻にもなる船で埋め尽くされた辺野古の海。反対する人々を力づくで抑え込みながら、有無を云わさず工事をすすめる日本政府。海で、基地のゲート前で、毎日、激しい攻防が続けられているが、本土のマスメディアの体温は今までになく低い。

周到に築き上げられてきたこの無関心の壁に穴を穿って、辺野古の闘いの“いま”を伝える自主制作の映像が届けられた。現地で闘う市民たちと森の映画社が協力して作り上げたドキュメンタリーである。炎天下の日中も、台風前の雨の中も、ゲート前に座り続ける人びと、両手を広げて工事用のトラックの前に立つおじいやおばあたち、体一つでカヌーで海へこぎ出す人びとの魂の熱量がそのまま映し込まれているこの映像は、軍事大国への兆しの時間に、日本人が向き合うために世に送り出された。

沖縄・辺野古 圧殺の海

9/22
(火)



藤本幸久 影山あさ子監督作品

2014年/森の映画社/94分

撮影：栗原良介 藤本幸久 影山あさ子 比嘉真人/ 水中撮影：牧志治 相馬由里 / 編集：栗原良介

音楽：the yetis/ナレーター：影山あさ子 / 映像提供：北限のシュゴン調査チーム・ザン

9月22日(火・祝)

午前9時45分開演

苫小牧市アイビープラザ ホール
(文化交流センター)

苫小牧市本町1丁目6番1号 電話0144-33-8131

参加費：前売り500円・当日700円 高校生以下無料

主催：胆振・日高九条の会連絡会

問合せ：能勢 公 TEL&Fax 0144・57・4054

佐々木功 TEL&Fax 0144・32・5778